

平成30年度 第2四半期

# 景気動向調査集計結果

平成30年8月

## 目次

A. 調査概要	1ページ
B. 調査結果(DI値)	
1. 貴社の売上(出荷)額について	2ページ
2. 貴社の景況感について	3ページ
3. 平成30年7月豪雨の影響について	4ページ
C. 全国・近畿ブロックとの比較	5ページ
D. 各設問別集計結果	
1. 集計表	6ページ
2. 製造業集計	7ページ
3. 非製造業集計	8ページ

龍野商工会議所

## A. 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
2. 調査期間 平成30年7月30日(月)～8月10日(金)(基準日8月1日)
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員、地区振興委員、青年部、女性会 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。  
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

### 5. 対象企業の属性

所属部会	対象数
醤油工業	8
食品工業	10
皮革工業	15
一般工業	26
建設	23
商業	21
公益	15
サービス業	12
合計	130

調査対象	対象数	回答数	回答率
製造業	82	48	58.5%
非製造業	48	19	39.6%
合計	130	67	51.5%

コメント:

### 製造業では回復基調、非製造業では持ち直すも一服の兆し

#### 【製造業】

売上高において、対三カ月前比ではDI値が11.4から3.2回復し14.6に改善。前回調査から2期連続の改善で、回復基調が見られる。対前年同期比でもDI値が▲4.5から10.8回復し6.3に改善。三カ月後予測では▲4.5からほぼ横ばいの▲4.2と慎重な見通し。

景況感において、対三カ月前比ではDI値が▲11.4から3.1回復し▲8.3にまでマイナス幅を縮小させた。売上高同様に、2期連続の回復を見せた。対前年同期比では▲11.4から7.2回復し▲4.2に改善。三カ月後予測では2.3から12.7悪化し▲10.4と厳しい見通し。

平成30年7月豪雨で自社や取引先に被害があったと回答された合計は25%であった。その内、業務に支障が出たのは8%であった。

#### 【非製造業】

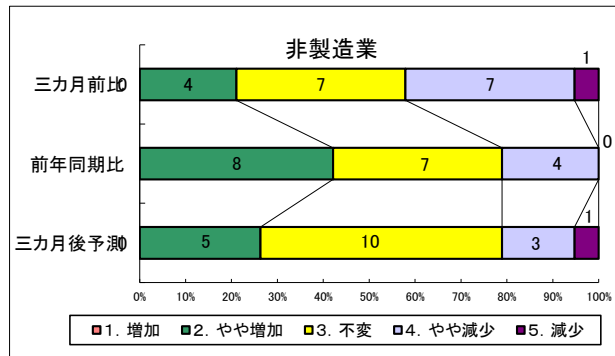
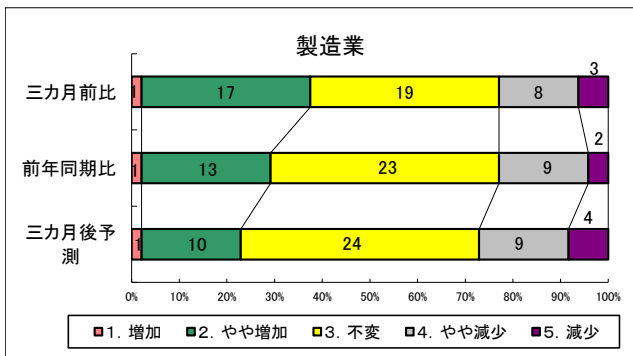
売上高において、対三カ月前比ではDI値が非製造業では0.0から▲21.1に下落。横ばい状態の前回調査から、マイナス値に下落し悪化傾向が見られた。対前年同期比では0.0から21.1に改善。三カ月後予測では▲12.0から17.3回復し5.3と良好な見通し。

景況感において、対三カ月前比では▲16.0からほぼ横ばいの▲15.8になった。対前年同期比では▲16.0から21.3大幅回復し5.3に改善。三カ月後予測では▲4.0から11.8悪化し▲15.8と厳しい見通し。

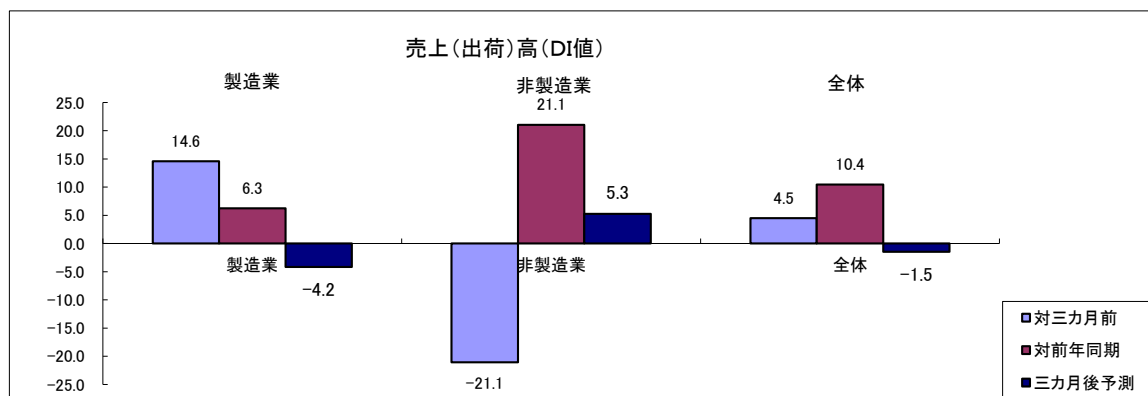
平成30年7月豪雨で自社や取引先に被害があったと回答されたのは21%で、業務に支障が出た企業はなかった。

## B. 調査結果

### 1. 貴社の売上(出荷)額について



DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	14.6	6.3	-4.2	11.4	-4.5	-4.5
非製造業	-21.1	21.1	5.3	0.0	0.0	-12.0
全体	4.5	10.4	-1.5	7.2	-2.9	-7.2

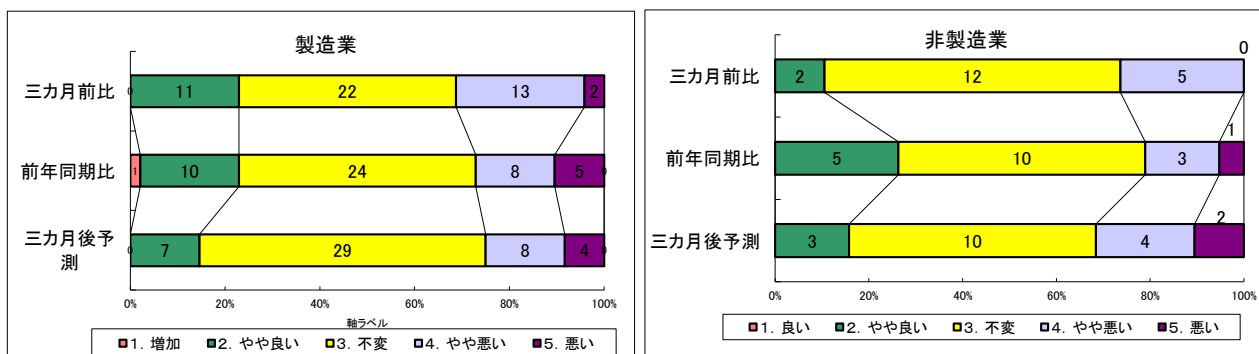


対三カ月前比において、製造業ではDI値が11.4から3.2回復し14.6に改善した。前回調査から2期連続の改善で、回復基調が見られる。非製造業では0.0から▲21.1に下落。横ばい状態の前回調査から、マイナス値に下落し悪化傾向が見られた。

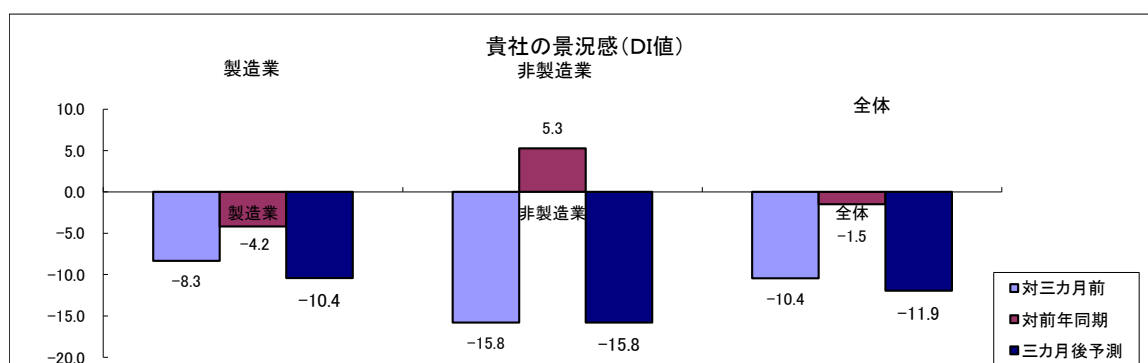
対前年同期比において、製造業ではDI値が▲4.5から10.8回復し6.3と改善。非製造業でも0.0から21.1に改善。

三カ月後予測において、製造業ではDI値が▲4.5からほぼ横ばいの▲4.2と慎重な見通し。非製造業では▲12.0から17.3回復し5.3と良好な見通し。

## 2. 貴社の景況感について



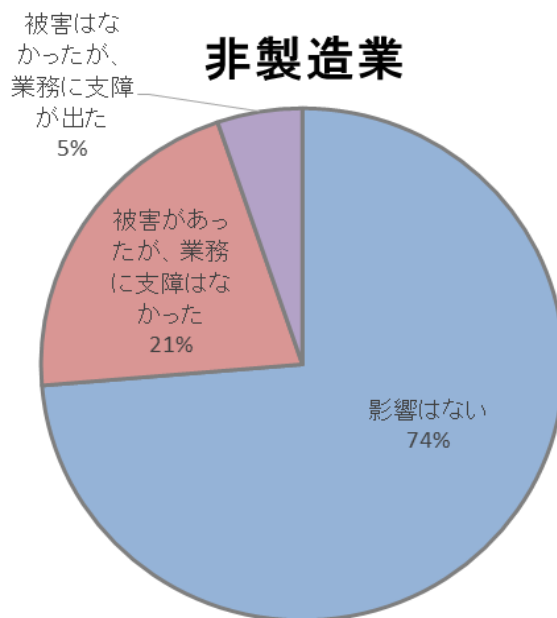
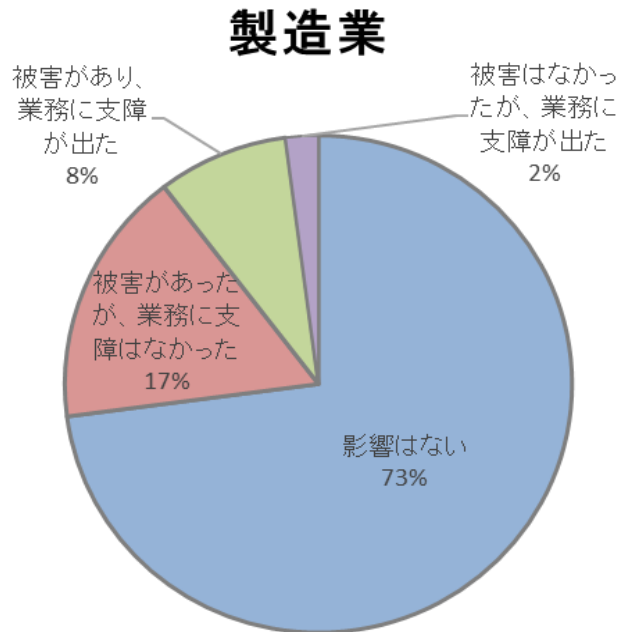
DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-8.3	-4.2	-10.4	-11.4	-11.4	2.3
非製造業	-15.8	5.3	-15.8	-16.0	-16.0	-4.0
全体	-10.4	-1.5	-11.9	-13.0	-13.0	0.0



対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲11.4から3.1回復し▲8.3にまでマイナス幅を縮小させた。売上高同様に、2期連続の回復を見せた。非製造業では▲16.0からほぼ横ばいの▲15.8になった。  
 対前年同期比において、製造業ではDI値が▲11.4から7.2回復し▲4.2に改善。非製造業では▲16.0から21.3大幅回復し5.3に改善。  
 三カ月後予測において、製造業ではDI値が2.3から12.7悪化し▲10.4と厳しい見通し。非製造業でも▲4.0から11.8悪化し▲15.8と厳しい見通し。

### 3. 平成30年7月豪雨による貴社や取引先への被害、影響について

回答社数：製造業48社、非製造業19社

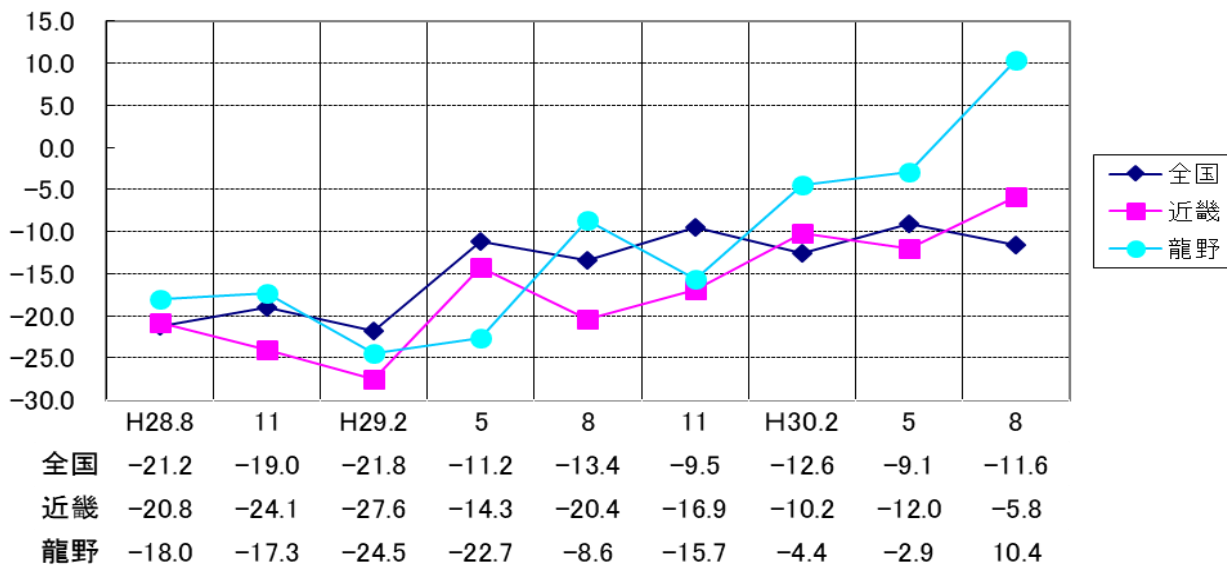


製造業において、自社や取引先で被害にあったと回答されたのが合計25%であった。その内、業務に支障が出たのは8%であった。「被害はなかったが、業務に支障がでた」と回答された企業もあった。

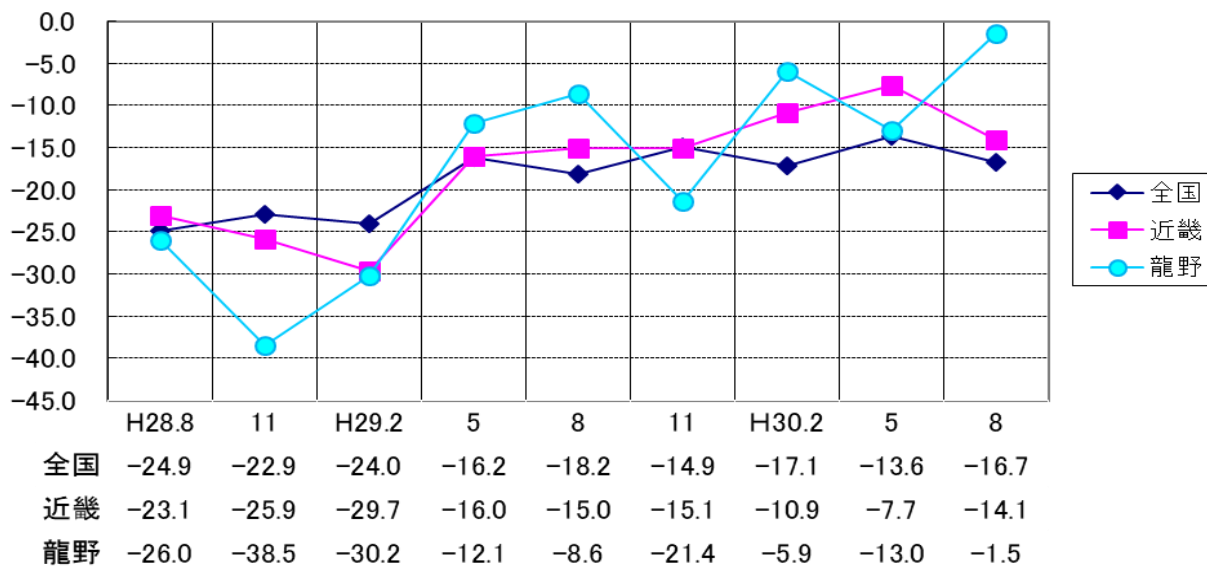
非製造業において、自社や取引先で被害にあったと回答されたのが21%であったが、支障があったと回答された企業はなかった。製造業同様に「被害はなかったが、業務に支障がでた」と回答された企業があった。

## C. 全国・近畿ブロック調査との比較

売上(出荷)高 対前年同期比



景況感 対前年同期比



全国・近畿ブロック別調査……………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査  
 ※H30. 8の数値は7月度実施分を掲載